

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	ブランド推進事業			コード	23301	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	ブランド推進室	作成者	三澤 達也
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	観光の振興	
		予算科目	ブランド推進事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	あり	
		根拠法令	なし			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	シルクの歴史や文化、豊かな自然などの地域資源を活かした魅力ある地域づくりを進めるとともに、岡谷ブランドとして積極的に情報発信し、本市の認知度を高め、交流人口を増加させることで、移住、さらには定住意欲の醸成につなげる。		
目的	対象者	市民及び市外在住者	
	意図	地域外からの誘客と市民の地元に対する愛着心の醸成。地域経済の活性化	

5 事業の実施内容		*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
1	<p>岡谷ブランドマネジメント事業</p> <p>①おかやブランドプロモーション協議会への支援（負担金）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡谷ブランドロゴ入りオリジナルバッグ製作</li> <li>・サイクルスタンドの製作及び設置</li> <li>・レンタサイクル事業</li> </ul> <p>②岡谷ブランド情報発信 Facebook、市ホームページ、報道等による情報発信。</p> <p>③元気づくり支援金を活用した岡谷ブランド戦略事業実施に係る支援、PR活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリング自転車（マウンテンバイク）の増設によるレンタサイクルの充実</li> <li>・イルフ童画館及び諏訪の国とのタイアップによるサイクリングイベント</li> </ul>		
2	<p>岡谷ブランド推進PR活動</p> <p>（東京、大阪、名古屋等で開催の商談会及びイベント参加）</p> <p>信州シルクロード連携協議会とのタイアップ事業（PRイベント等）への参加と協力、PR活動。</p> <p>長野県名古屋観光情報センター、八十二銀行名古屋支店ディスプレイを活用した岡谷ブランド発信、岡谷市の観光PR活動。</p> <p>市内の保育園児がイルフ童画館を見学するための送迎。</p>		
前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡谷ブランド認知度向上のため、岡谷ブランドロゴ入りオリジナルバッグの製作及び販売を実施した。</li> <li>・元気づくり支援金を活用したイルフ童画館及び諏訪の国とのタイアップ事業の開催（サイクリングイベント「JAZOO MANIA開催」）による諏訪湖周の認知度の向上及び首都圏等からの誘客活動の実施した。</li> <li>・童画のまちづくりを推進するため、武井武雄作品を活用したオリジナル商品開発支援を行った。</li> <li>・Facebook、報道機関を通じて岡谷ブランドの情報発信を積極的に行い、認知度の向上、岡谷ブランドの構築を推進した。</li> </ul>		

6 ア) コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 直接事業費	8,499,055	9,311,083	1,319,161	3,572,000
経常経費	1,100,055	1,030,269	1,019,161	1,272,000
臨時的経費	7,399,000	8,280,814	300,000	2,300,000
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	9,200,000	11,200,000	11,200,000	11,200,000
正規職員の人数(人)	1.15	1.40	1.40	1.40
③ 合計コスト(①+②)	17,699,055	20,511,083	12,519,161	14,772,000
前年度比		115.9%	61.0%	118.0%
財源				
一般財源	10,699,055	12,530,269	12,519,161	14,772,000
内訳				
特定財源	7,000,000	7,980,814	0	0
* 特定財源の説明				
④ コストに関する補足説明				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
おかやブランドプロモーション協議会負担金	件数	1	1	1
	金額	319,000	300,000	300,000
	件数			
	金額			
	件数			
	金額			
	件数			
	金額			
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	319,000	300,000	300,000
	割合	3.75%	3.22%	22.74%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡谷ブランドを構築するためには、ブランドコンセプトによる長期的な取り組みと民間との協働による取り組みが望ましく、民間主導による事業推進を図る仕組みづくりが必要。また、スポンサーとなる企業の獲得も必要。</li> <li>・岡谷ブランドの認知度の向上と確立。</li> <li>・首都圏を中心に岡谷ブランドの核となる「岡谷シルク」と「武井武雄芸術」の積極的なブランド発信と活用による事業展開。</li> <li>・養蚕から生糸製造、シルク商品の開発までの一貫した取り組みの実施。</li> </ul>
改善方法	<p>(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業との連携、協力体制の確立、共同企画等の検討。</li> <li>・FacebookをはじめとするSNSによる首都圏を中心とした情報発信。市報、報道等による市民の岡谷ブランド認知度の向上</li> <li>・岡谷ブランドPR用ノベルティの作成及び販売（岡谷市の重要な資産である武井武雄作品をデザインしたオリジナル商品開発、販売によるPR活動）</li> <li>・シルクをキーワードとした新たなシルク文化構築の取り組み、長期的計画策定と展開。</li> <li>・地域おこし協力隊導入事業による、オール岡谷産のシルク商品開発や岡谷ブランドの更なる推進。</li> </ul>

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---